

令和6年2月

## 那覇港（新港ふ頭地区）整備に伴う航行安全対策調査専門委員会

### 1 委員会報告書概要

この委員会では、那覇港新港ふ頭地区 14 号岸壁整備に伴う航行安全対策について調査検討を行った。

本工事施工海域は、旅客船や RORO 船等の船舶が多数航行する海域であるとともに、入港時には低速航行状態で大角度変針が必要となるなど通常時の操船においても相当の注意が必要とされる海域である。調査検討では、航行環境及び航行船舶の実態と可航水域の関係を確認のうえ工種工程に応じて検討すべき課題を抽出し、それぞれの課題について安全性を検討した。その中で、工事海域付近での可航幅の確保、特に、泊ふ頭を利用する船舶と新港ふ頭方面に入出港する船舶とが交差・合流する場合の対応については、まず当日の関係船舶の遅速によって交差・合流が生じないように確認・調整することとし、そのうえで新港ふ頭方面の利用船舶が工事海域付近に必要な可航幅を確保できるよう行き会い調整を行うことを基本とする対応策を提言した。

航行安全対策の検討では、安全性の検討結果から必要な対応策を取りまとめるとともに、安全管理組織及び航行安全支援組織で構成する安全管理体制、作業船等の運航管理、工事作業情報の周知・協力依頼に関する情報管理等の必要な事項を検討した。また、複数年にわたる工事計画であることから、今後施工計画や航行船舶等の検討条件に変更が生じた場合には、本航行安全対策の見直しに留意すべきことを提言した。

### 2 調査等概要

- (1) 調査概要
- (2) 施工計画
- (3) 航行環境
- (4) 課題の整理
- (5) 安全性の検討
- (6) 航行安全対策